

都学歯困広報

目次

● 会長挨拶	2
● 平成27・28年度 役員職務分掌	3
● 退任役員・新役員就任挨拶	4
● 卒業しました大好きな特別支援学校を	5
● 地区学校歯科医会からのメッセージ	6
● 日本橋学校歯科医会／東京都府中市歯科医師会	7
● 学校歯科委員会	8
● 平成26年度 事業部ブロック地区支援 活動報告	8
● こんなことが「学校歯科医執務記録」になります	9
● 学校歯科医執務記録	10
● 地区ニュース 板橋／杉並	11
● トピックス 平成27年度第1回予算決算特別委員会／	12
● 平成27年度第1回参事会／第5回定時代議員会	12
● 平成27年度 各種大会日程	11
● 平成27年度 ブロック別学校歯科医研修会日程	12
● 学校で歯・口の事故が起きてしまったら	12



平成26年度ポスターコンクール優秀作品
港区立白金小学校
梅木 玲音

一般社団法人 東京都学校歯科医会
〒102 東京都千代田区九段北4-1-20
-0073 TEL. 03-3261-1675
FAX. 03-3222-6528
<http://www.tasd.or.jp>
E-mail tasd@tasd.or.jp
発行人／鈴木 博
印刷／一世印刷株式会社



ご挨拶

一般社団法人 東京都学校歯科医会

会 長 川 本 強

学校歯科医の皆様そして学校歯科保健にお力添えを頂いております皆様方、常日頃より東京都学校歯科医会にご高配を賜りまして、心よりお礼申し上げます。私共東京都学校歯科医会は平成27年6月11日より新執行部となりました。改めて心を引締め、会務執行に勤しんでいく所存でございます。

学術事業のご紹介をさせていただきます。すでに会員の先生方のお手元にお届けしました冊子、「味覚とおいしさの科学～和の味を子供たちに伝えるために～」は全国的に大好評でして増刷を考えております。素晴らしい内容がゆえに学校現場では歯科保健教育に使えないか、CDにして学校歯科保健講話に使用できるようにしてもらいたい、とのご意見ご希望を頂きました。そこでこの度は冊子の内容を網羅したCDを作成し、会員の先生方に配布させて頂いた次第です。児童・生徒の年代に合わせて内容を変えてありますので、どの領域の学校歯科医の先生でも使って頂けることと思います。また、昨年今年にかけ当会の学術担当理事が、東京都島嶼地区における学校歯科保健調査を目的に、現地に参りました。次期はその調査結果を分析致しまして、私達東京都学校歯科医会がどのように関与して行くのが望ましいかを検討したいと思っております。

事業部門ではようやく東京都内学校歯科医の先生方に膾炙されて参りました学校歯科医以外を対象とした学校歯科保健功労者表彰、そして各地区より学校歯科保健活動を活性化して頂くことを目指して発足しました、東京都学校歯科保健推進事業をより一層振興して行きたいと思っております。さて、いよいよ来年11月に第80回全国学校歯科保健研究大会が東京にて開催されます。第60回大会が上野の文化会館で開催されてからちょうど20年目です。80回大会は東京都学校歯科保健研究大会の開催で慣れて参りました、文京区の文京シビックホールにて行わせて頂く予定でございます。執行部は80回という節目の大会、首都における開催ということに恥じない全国学校歯科保健研究大会にしたいと思っております。これには会員の先生方お一人お一人のお力添えが不可欠であります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

これからも東京都学校歯科医会は児童・生徒の心身共に健全なる発育に、また健康保持増進に大きく深く関与していきたいと思っております。先生方のご尽力を賜りますよう切にお願い申し上げます。

平成27・28年度 役員職務分掌



総括
かわ もと つし
川本 強
(会長)



副総括・学術
こ じ ま けん
小嶋 憲
(副会長)



副総括・広報
す え た か ひ で
末高 英世
(副会長)



専務
す ず き ひろし
鈴木 博
(専務理事)



総務(チーフ・専務補佐)
わ た なべ あつし
渡邊 実
(理事)



総務
や も と おさむ
箭本 治
(理事)



総務(広報)
お くの けい こ
奥野 圭子
(理事)



会計(チーフ)
な が い よし み
長沼 善美
(理事)



会計
た か は し ひろ ゆき
高橋 裕幸
(理事)



事業(チーフ)
さ か い かつ のり
酒井 克典
(理事)



事業
た か は し ふみ お
高橋 文夫
(理事)



事業
な か む ら た か し
中村 卓志
(理事)



学術(チーフ)
な が い ひろ あき
長井 博昭
(理事)



学術
さ わ だ しゅう じ
澤田 章司
(理事)



学術
ま き の ひろし
牧野 寛
(理事)



学術
ご と う ゆ り
後藤 有里
(理事)



監査
い し か わ ふみ かず
石川 文一
(監事)



監査
よ し だ けい ざう
吉田 慶造
(監事)

事務局



かい ほ ゆ み こ
海保由美子



や ま う ち ち か こ
山内 近子

◆ 退任役員

右記の7名の先生が今回退任されました。長い間会のためにご尽力くださいまして、ありがとうございました。

副会長 由井 孝
理事 高野 直久
理事 橋本 健一
理事 吉澤 雄孝

理事 東川 輝子
監事 難波 昭一
監事 荒木 良子
(敬称略)

◆ 新役員就任挨拶

理事 箭本 治

第5回定時代議員会において、東京都学校歯科医会の理事として選任して頂きました練馬区の箭本治と申します。経験も浅く未熟者であるにもかかわらず、この度、総務という重責を担当させて頂くことになり、身の引き締まる思いであります。

力不足とは存じますが、諸先生方から教を乞い、児童生徒の歯と口の健康のために、学校歯科保健活動のより一層の推進に努め、理事者としての職責を果たす所存であります。

諸先生方におかれましては、ご指導、ご鞭撻、どうぞ宜しくお願い致します。

理事 奥野 圭子

この度、広報担当理事を拝命いたしました。足立区に生まれ育って55年、自分の出身小学校を担当しております。自分を含め自宅開業者が多い地区での活動経験を生かし、執行部の皆様にご迷惑をかけないように、会員の皆様のお役に立てるように精いっぱい努力したいと思いますので、よろしくお願い致します。

理事 後藤 有里

この度学術担当理事を拝命いたしました新宿区歯科医師会から参りました後藤と申します。都学歯という大きな組織の理事という大役に緊張の日々の連続ですが、未来を担う子供達の為、学校歯科保健活動に御協力下さっている先生方に、少しでもお役に立てよう努力してまいります。若輩者で至らない事も多いと思いますがどうぞ宜しくお願い申し上げます。

監事 石川 文一

京橋学校歯科医会の所属で中央区立泰明小学校の学校歯科医を務めさせて頂いております石川です。今期から監事を拝命いたしました。監事の職務及び権限は理事の職務の執行や会計などについて監査することであります。任期中は、会員の目線に立って責務を全うしたいと考えております。どうぞ各先生方からも本会の発展のために率直なご意見・ご要望などお申し付けいただきたいと思ひます。どうぞよろしくお願い致します。

監事 吉田 慶造

このたび、東京都学校歯科医会の監事を拝命致しました吉田慶造と申します。日本大学歯学部を卒業後1年余り、新宿での勤務医を経て即開業致しました。牛込歯科医師会（現四谷牛込歯科医師会）に入会させて頂いて13年間、江戸川橋交差点近くにて診療しておりましたが、家の都合もあり、世田谷の地に移って早や29年が経ちました。大学時代は混声合唱団に所属していたこともあり、今だに合唱畑から抜け出せずしております。下手の横好きと申す通り、ジャズコーラス、ビッグバンドへと手を出していますが、何年経っても進化が無いねと言われております。会員の為になる活動になっているかを、しっかりと見守っていきたいと思ひます。



第5回定時代議員会終了後の理事会

卒業しました 大好きな特別支援学校を



難波昭一（向島）

都内の桜が急に満開となった3月24日、開校以来35年勤めた都立墨田特別支援学校（小・中・高）の卒業式に出席した。都立校の学校三師は75歳定年制がある為、74歳の私には最後の仕事である。子供達と同じ気持で“蛍の光”と校歌を歌い、帰ろうとしたら校長先生に呼び止められた。

校長室へ入ると、PTAのお母様が数人並んでいて「長い間御苦勞様でした」と頭を下げられ、美しい花束を手渡された。後ろに控えていた卒業生が前に出てきて、沢山の色紙を花束の上から乗せてくれた。ぐちゃぐちゃの文字やマンガで“歯を大事にするよ”“私達の歯を守ってくれてありがとう”等と書いてある。

「本当に長い間、有難うございました。卒業証書は出せませんが、今日で難波先生は本校を卒業ですね。」校長先生が代表して、そう述べて下さった。

昭和54年、私が39歳の時本校は開校し、地元学校歯科医会会長から学校歯科医の依頼があった。私はその7年前に区立小学校の学校歯科医を受けていて、その学校には特殊学級もあったので軽い気持で承諾した。

養護学校（当時の名称）の学校歯科医は大変だと聞いてはいたが、最初の健康診断ではとまどいの連続であった。口を頑として開けない子、蹴飛ばそうと私を拒む子、更にはミラーをバリバリ噛み砕いてしまう子、と冷や汗ぐっしょりの登校初日となった。

それから暫くの後、保護者の集まりで歯科講話をというので、口腔内写真やスライド等の教材を用意して出掛けた。20分程話した後で質問の時間になると、「ぐちゃぐちゃ噛んでいて呑み込まない」「同じ食べ物ばかり欲しがり、コーラや

ジュースばかり飲みたがる」「バランスの良い食事を、と工夫しても、嫌いな物は絶対に受け付けない」どうしたら良いでしょうと後から後から質問攻めとなった。子供達はかなりの率で障害、疾病を重複して有し、約4割が常用薬を服用している。私はその作用、副作用を熟知、理解していると信じてのお母様方の質問は、かなり細かいものも多く、歯科を超えた生活全般に亘る事柄にまで及んだ。

私は一人ひとりの発言を漏れの無いようメモしながら、いつしか強い感動を覚えていた。父母の方々は深い悩みを山程抱え、今、この時間を良い機会と捉え、苦しみを吐露されている。こういうチャンスはPTAにとっても学校にとっても、また、子供達や新米学校歯科医の私にとっても、きっと良い結果に結びつくに違いない、という予感が、多分私の感動となったのであろう。

養護の先生が簡潔にその場をまとめて下さり、後日PTAだよりに私が回答する、という形に落ち着いた。

当時、障害児歯科講座といったものは歯科大学にはまだ存在せず、アスペルガー症候群、ADHDといった概念も知られていなかった。自閉症、知恵遅れ等で一くくりにされ、ケースバイケースで対応する。そういう時代であった。母校の恩師に問い合せても、なかなか私の求める解答は得にくく、開業医の先輩を訪ねても、経験側からの返答はピンと来なかった。勿論、大学図書館にも適切な医学書は見つからなかった。

私は、区の委員会で知り合った精神科医に教えるを乞い、また養護教諭に時間を作って貰い、経験談を伺った。（未完）

次号へつづく

地区学校歯科医会からのメッセージ

日本橋学校歯科医会

会長 中村章生

中央区学校歯科医会は、京橋と日本橋の二つの地域から構成されています。中央区は、東京証券取引所をはじめ、大企業等、ビジネス、商業地区におきましても、まさに日本の中心です。また、昔ながらの下町情緒あふれる江戸っ子気質を感じることができる場所の両方を持つ大変魅力のあるところ。ここ数年、人口は増加傾向にあり、小学校におきましては、増築している学校もあります。とは言え日本橋です。区立幼稚園三園、区立小学校五校、区立中学校一校で、学校歯科医会はわずか六名で運営しています。

余談ですが、日本橋歯科医師会が公益社団に移行する際、「お江戸日本橋歯科医師会」と名称を登録しました。いまだ恥ずかしくて「お江戸」とは言えずにいます。学校歯科医会は、「日本橋学校歯科医会」のままで変更の予定はありません。

本題に戻ります。六名で学校歯科医会を運営するのはかなりハードで、手一杯というのが現状です。今まで日本橋として統一した見解で、目標や企画を立てて保健指導等を行った事はありません。しかし、個人個人でその学校に適した歯科指導・教育・健康診断においては決して手は抜きません。中央区の生徒の口腔状態は、非常に良いと思われていますが、意見交換をし、問題点などを話し合い、共通認識を持つことが、今後必要と考えています。

今、都学歯で保育園の園医について、議論がありますが、中央区では今年度四月より、京橋、日本橋歯科医師会に私立保育園の健康診断が委託事



業に決まりました。その理由は、今まで公立・私立保育園とも、東京医科歯科大学、昭和大学の小児歯科が健康診断を行っていましたが、手が回らないとの事で、私立保育園の健康診断を歯科医師会が請け負うことになりました。私も長いこと公衆衛生に携わっていたもので、一園を担当することとなりました。まだ契約書を区が作成しているところで、もうすぐ本契約となる予定です。日本橋地区では現在六保育園があり、今年中にあと二園が開業の予定です。人口の増加を如実に表しています。学校歯科医は、教育委員会教育長より任命されますが、園医は、中央区の場合「子育て支援課」が担当等窓口となり、歯科医師会と保育園の任意契約となります。契約内容としては、年2回の歯科検診になると思います。その都度、給与が支払われます。園医を都学歯の会員に勧誘するには、クリアしなくてはならない課題が多くあるように感じます。保育園についての情報はできる限り提供できるようにしたいと思います。

六人の小さな会ですが、都学歯のお荷物にならないように、頑張っていきたいと思います。今後とも日本橋学校歯科医会をよろしくお願いいたします。

公益社団法人東京都府中市 歯科医師会学校歯科委員会

学校歯科担当理事 高木栄太郎

東京都府中市は、東京都のほぼ中心に位置しており、古くは武蔵の国の国府が置かれておりました。現在、大國魂神社としてその遺構が残されており、府中市のシンボル、精神的支柱となっております。東芝やサントリーなど大きな企業も多く、平成27年4月1日現在、120,279世帯（前月比842増）、人口255,346人（前月比820増）うち外国人住民数4,237人となっており、まだまだ増加傾向にあるようです。平成26年は、府中市市制60周年を迎え、多くのイベントが模様され、府中市全体が祝賀ムードに包まれました。

公益社団法人東京都府中市歯科医師会は、平成26年で法人40周年を迎え、大國魂神社参集殿において多くの参加者を得、法人設立40周年式典、祝宴を盛大に開催いたしました。昭和50年に社団法人北多摩歯科医師会より独立し、併せて社団法人東京都府中市歯科医師会が設立されました。その3年後の昭和53年に府中市学校歯科医会として本会より独立しました。府中にはかなり早くから学校歯科を中心とした口腔衛生思想向上のための会も持たれていて、昭和23年に「公立学校歯科衛生協議会」が発足し、府中の市制施行後、北多摩歯科医師会の時代に府中市歯科医師会内に府中学校歯科医会が設立され活動していたようです。そして平成23年4月より府中市歯科医師会に入り府中市歯科医師会学校歯科委員会として新たに活動を始めました。平成25年には、社団法人府中市歯科医師会から公益社団法人府中市歯科医師会となり、その中に府中市歯科医師会学校歯科委員会として活動しております。

現在、学校歯科委員会では府中市教育委員会学務保健課、府中市子ども家庭部保育課と提携し、

市立保育所16所、市立幼稚園3園、市立小学校22校、市立中学校11校、東京都立高等学校（定時制含む）6校、東京都立特別支援学校2校に学校歯科医を派遣しております。その他、認可私立保育園28園、私立幼稚園17園、私立学校2校にもできる限り会員の先生方に担当していただくように努力しております。私立の園、学校は個々の契約となりますので全てとはいかないのが実情ですが、多くは府中市歯科医師会の先生方が担当しております。府中市は福祉保健部健康推進課母子保健係と府中市歯科医師会公衆衛生委員会が連携して、平成26年度から1歳児の初めての歯科健康診断が始まり、2歳児、4歳児、5歳児の予防健康診断も希望者に行っており、また、保育所（園）、幼稚園に巡回歯みがき指導をおこなっており、乳児、幼児期の口腔衛生予防に力を注いできておりますので、より一層学童期における学校歯科医の責任は大きなものになってきております。

学校歯科委員会では、保育課と連携し、府中市立保育所保健担当職員（看護師、保育士等）と担当歯科医の懇談会を開催して講演、意見交換を行っております。

このように、幼児、児童、生徒の心と体の健康をみんなで守り、推進していくことが大切であり、さらに垣根を越えた強い連携にできるよう推し進めていきたいと思っております。



市立保育所保健担当者と担当歯科医の懇談会

平成26年度 事業部ブロック地区支援活動報告

ブロック地区支援担当理事 酒井 克典

今年度1年間で、全ブロック地区で活動できました。

- ① 平成26年6月26日（木）城北ブロック地区学校歯科医連絡協議会 於：北歯科医師会館
- ② 平成26年7月5日（土）多摩ブロック②地区学校歯科医連絡協議会 於：多摩永山情報教育センター内
- ③ 平成26年7月10日（木）城東ブロック地区 於：錦糸町東武レバント
- ④ 平成26年7月17日（木）多摩ブロック③地区 於：西多摩歯科医師会館
- ⑤ 平成26年8月29日（金）中央ブロック地区 於：大地の恵み 北海道
- ⑥ 平成26年11月8日（土）多摩ブロック①地区 於：東村山市 小千谷
- ⑦ 平成27年3月12日（木）城西ブロック地区 於：新宿ワシントンホテル

- ⑧ 平成27年3月26日（木）城南ブロック地区 於：玉川歯科医師会館

地区支援としての講演 平成24年度は、武蔵野市、25年度は中野区と1つずつだけでしたが、平成26年度は、4地区から要請がありました。

- ① 平成26年10月30日（木）新宿学校歯科医研修会 於：東新宿保健センター
- ② 平成26年11月13日（木）多摩市学校保健会会員研修会 於：多摩市役所 会議室
- ③ 平成27年2月19日（木）西東京市学校歯科医と養護教諭の研修会 於：西東京市役所保谷庁舎 会議室
- ④ 平成27年3月26日（木）府中市学校保健会講演会 於：府中市教育センター

来期もよろしく申し上げます。



● こんなことが「学校歯科医執務記録」になります ●

学校歯科医執務記録は学校保健法施行規則で「学校歯科医が職務に従事したときはその職務を学校歯科医執務記録簿に記入し校長に提出する」と定められています。

学校に出向いての執務はもちろんですが、

- ① 校外施設での指導
- ② 学校における学校保健に関する各種会合
- ③（教育委員会主催等）指定された研修会、講演会への参加
- ④（教育委員会主催等）指定された大会、学会等への参加
- ⑤ 養護教諭や学級担任からの相談（電話、メール等）
- ⑥ 診療所に来訪した児童・生徒の保健指導

なども執務とみなされます。

※①～④は「出勤」、⑤、⑥は「協力」になります。

なお、執務記録の「8. 学校行事に参加」には入学式、卒業式、周年事業、運動会、学芸会、PTA、学校保健委員会等も含まれます。

個別のケースについては、所管の教育委員会にお問い合わせください。

学校保健に関する歯科医師会などの理事会・委員会への参加そのものは「出勤」になりません。来校して学校保健の内容を情報提供することが「出勤」になります。また、電話・ファクシミリ等で学校保健の内容を学校歯科医が直接に学校へ情報提供することは「協力」になります。執務記録に記載してください。

9 ページの執務記録をコピーしてお使い下さい。

認 印 欄	(学校長)
-------------	-------

年 月 日

学 校 歯 科 医 執 務 記 録

		執務者氏名	⑩
執務日時	月 日 () 午前・午後 全 日	執 務 場 所	学校, 診療所 (来訪電話等), 研修会, 大会, その他 ()
執 務 の 概 要			
項 目		記 事	
1 学校保健委員会等 (1) 学校保健計画立案 (2) その他			
2 定期健康診断			
3 就学時健康診断			
4 臨時健康診断			
5 健康相談及び健康指導 (1) 健康講話 (2) 相談 (3) 健康指導 (4) その他		特 記 事 項	
6 学校保健に関する研修会, 大会等			
7 授業参加			
8 学校行事に参加			
9 その他 (1) 救急時の処置 (2) フッ素塗布 (3) その他			

注意事項

- 1 学校歯科医は, 職務に従事したとき, その状況をこの執務記録に記入し, 校長に提出してください。
- 2 この執務記録は, 執務日ごとに記入してください。1日のうちで執務が数種にわたる時でも, 1枚にまとめて記入してください。
- 3 学校以外の場所で執務した時は, 出校時に記入してください。

川本会長，板橋区長を表敬訪問

板 橋

平成27年3月25日（水）板橋区役所区長室において，都学歯の川本会長，末高理事，板学歯の早川会長が坂本区長，橋本教育長を表敬訪問いたしました。都学歯の事業や，食育の大切さについて話し合われ，「味覚とおいしさの科学」の調査にも板橋区の小・中学校3校に協力していただいたことを述べました。また区長からも都立志村学園の設立の過程などが語られま



した。

（末高英世）

歯と口の健康に関する作品審査会

杉 並

杉並区歯科医師会主催・同学校歯科医会・同教育委員会共催で，毎年6月に区内児童生徒の歯と口の健康に関する作品「図画・ポスター・作文・標語」の表彰がおこなわれます。

本年度の歯と口の健康に関する作品審査会では，5月21日に杉並区役所において，杉並区内小中学校教諭7名と杉並保健所1名の方々及び，杉並区学校歯科医会理事を審査委員として2,346点の作品が審査されました。優秀作品に関しましては，杉並区推薦作品として東京都へ提出予定となっております。



児童生徒が作品制作することによって，歯と口の健康に対する意識が向上し，それを見たり聞いたりした区民が自らの健康づくりに繋げられればとの思いから，優秀作品が杉並区成人歯科健康診査のポスターに採用されています。

（吉野勝久）

平成27年度 第1回予算決算特別委員会

平成27年4月23日標記委員会が，オブザーバーとして望月議長，藤野副議長，今村税理士をお迎えして開催されました。

報告事項として，第5回定時代議員会日程の内容について審議され，協議事項として，決算の審議事項にそって協議した。特別事業積立金を基本財産から取り崩し積立てて第80回全国学校歯科保健研究大会の費用として使用していく旨や，残高証明書の説明があった。



また，監査会や予算に対する執行率，保育所（園）の担当歯科医の入会勧告などについて協議された。

平成27年度 第1回参事会

平成27年6月18日（木）16時より中国飯店において，平成27年度第1回参事会が開催されました。鈴木専務の司会のもと小嶋副会長が開催を宣言し，川本会長が挨拶を行いました。つぎに来賓として，東京都教育庁地域教育支援部歯科保健担当三ツ木浩課長，日学歯由井孝副会長，都歯井上恵司副会長，都歯連盟高橋英登会長がそれぞれ挨拶をされました。

恒例により川本会長が座長となり，①学校歯科保健優良校表彰および歯の作文募集について，②「図画・ポスター審査会および表彰式」「歯・口の健康啓発標語コンクール」について，③東京都学校歯科保健功労者表



彰について，④平成27年度ブロック別研修会について，⑤各種大会・研修会日程について⑥第80回全国学校歯科保健研究大会東京開催について⑧その他，が報告されました。最後に末高副会長が閉会を述べました。

第5回定時代議員会

平成27年6月11日（木）15時より、代議員会が歯科医師会館3F会議室で行われた。

由井副会長が開会を宣言した。川本会長が2年間の会務について会員の協力に感謝を述べた。次に来賓として日本学校歯科医会由井孝副会長、東京都歯科医師会山崎一男副会長、また東京都歯科医師連盟高橋英登会長が挨拶をされた。次に議長・副議長の選出に入り世田谷の神田代議員から提案がなされ、練馬の望月代議員を議長に、麻布赤坂の藤野代議員を副議長にお願いしたいと発言され、葛飾の飯塚代議員が賛同され決定された。議事録署名人に板橋の鈴木代議員と、渋谷の長田代議員が選出された。

次に渡邊理事が会務報告を行い、また3名のご逝去された先生方に対し、黙祷をささげた。次に会計報告が長沼理事よりなされた。ここで会長挨拶から会計報告までの質疑を受け承認された。

議事にはいり、

- 第1号議案 平成26年度事業報告及びその附属明細書
- 第2号議案 平成26年度貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書並びに財産目録
- 第3号議案 予算決算特別委員会委員及び予備委員の選任
- 第4号議案 選挙管理委員会委員及び予備委員の選任



第5号議案 日本学校歯科医会代表会員及び予備代表会員の選任

第6号議案 役員の選任

第1号議案・第2号議案は一括上程され、また予算決算特別委員会松浦委員長より報告がなされ、荒木監事、難波監事が監査報告をされた。質疑に入り、杉並の小川代議員から質問の後、挙手多数で可決確定された。第3号議案から第5号議案まで可決確定された。第6号議案では選挙管理委員会寺田委員長より役員候補者が定数内であったと報告された。議長により議場閉鎖がなされ総議決数65個で選任が行われ、全員当選とされ可決確定した。

協議にはいり、江東の幸坂代議員より要望がなされた。最後に小嶋副会長が閉会を宣言した。

平成27年度 ブロック別学校歯科医研修会日程

	中央ブロック	城東ブロック	城西ブロック
日時	平成27年9月10日（木） 18：00～20：30 集合 18：00～ 開会 18：30～	平成27年10月8日（木） 18：00～20：30 集合 18：00～ 開会 18：30～	平成27年11月12日（木） 18：00～20：30 集合 18：00～ 開会 18：30～
会場	・台東区生涯学習センター 301研修室 （台東区西浅草3-25-16） ・TEL 5246-5827 ・最寄駅 ○山手線 鶯谷駅 ○つくばエクスプレス線 浅草駅 ○日比谷線 入谷駅	足立区歯科医師会館 （足立区千住1-5-5） ・TEL 3882-7337 ・最寄駅 ○常磐線 北千住駅 ○千代田線 北千住駅	歯科医師会館 3F 会議室 （千代田区九段北4-1-20） ・TEL 3261-1675 ・最寄駅 ○総武線 市ヶ谷駅 ○有楽町線・南北線 市ヶ谷駅
演題	「味覚とおいしさの科学 ～和の味を子供たちに伝える ために～」 ◇講師 東京歯科大学 生理学講座 准教授 澁川 義幸	「味覚とおいしさの科学 ～和の味を子供たちに伝える ために～」 ◇講師 東京歯科大学 生理学講座 准教授 澁川 義幸	「味覚とおいしさの科学 ～和の味を子供たちに伝える ために～」 ◇講師 東京歯科大学 生理学講座 准教授 澁川 義幸
責当番地者区	・浅草 久保 和彦 03-3872-1254	・足立 岡谷 進 03-3854-4455	・四谷牛込 磯谷 亮 03-3204-0590

平成27年度 各種大会・研修会日程

■ 第72回 学童歯みがき大会	平成27年6月4日(木)	インターネット
■ 平成27年度健康づくりフォーラム	平成27年7月30日(木)	都庁
■ 第66回 関東甲信越静学校保健大会	平成27年8月27日(木)	静岡県 大会：静岡県コンベンションアーツセンター 職域部会：ホテルセンチュリー静岡
■ 第79回 全国学校歯科保健研究大会	平成27年10月29日(木)～30日(金)	長野県「ホクト文化ホール(長野県民文化会館)」 「ホテルメトロポリタン長野」
■ 第65回 全国学校保健研究大会	平成27年12月3日(木)～4日(金)	愛媛県松山市「ひめぎんホール」ほか
■ 第65回 全国学校歯科医協議会	平成27年12月3日(木)	愛媛県松山市「松山全日空ホテル」
■ 平成27年度学校保健(学校歯科医)研修会	平成27年12月10日(木)	歯科医師会館 1F大ホール
■ 学校歯科医基礎研修会	平成27年12月10日(木)	歯科医師会館 1F大ホール
■ 第50回 東京都学校歯科保健研究大会	平成28年3月10日(木)	文京シビック大ホール

学校で歯・口の事故が起きてしまったら

「体育の時間中に友達とぶつかって前歯が落ちてしまいました！」学校からのこんな電話を受けた経験がある先生は多いのではないのでしょうか。

学校歯科医として、児童・生徒の受けた障害に対し適切な指示(あるいは処置)をすることはもちろんですが、学校教育を円滑に行うために用意されている日本スポーツ振興センターの災害給付制度についても理解しておき、必要に応じて利用する事も大切です。

この制度については、今回同封した「学校安全・災害共済給付ガイド」にあらましが紹介されています。歯科関連については、都学歯ホームページの会員専用サイトからダウンロードできる「学校における歯・口の安全ー外傷予防と発生時の対応ー」にも一部が紹介されています。また、平成19年6月、10月、平成20年3月の3回にわたり、当時の専務理事でいらした小貫 克先生が都学歯広報(89～91号)にわかりやすく解説した記事を投稿されており、これは今でも通用する内容です。

さらに、平成26年1月に東京都歯科医師会から会員に配布された「独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度の取扱いについて」というピンク色の冊子は、歯科に特化した視点でこの制度について書かれており、巻末には「医療等の状況」の書類と記入例が掲載されていますので、こちらも併せてご活用頂きたいと存じます。(専務理事 鈴木 博)

[参考]

- ・ 東京都学校歯科医会 <http://www.tasd.or.jp/>
- ・ 日本スポーツ振興センター <http://www.jpnssport.go.jp/anzen/saigai/tabid/56/default.aspx>

